

新たな図書館宮の下分館に関する意見交換会 次第

令和5年10月28日（土）

14時00分～

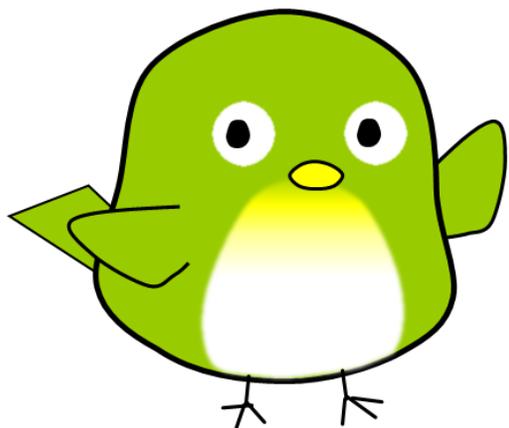
西部地域福祉センター

大集会室

- 1 館長あいさつ
- 2 宮の下分館の現状
- 3 移転の概要
- 4 施設整備に向けた基本的な考え方
- 5 住民アンケート調査の結果について
- 6 新しい宮の下分館での取組案
- 7 質疑応答
- 8 意見交換

新たな図書館宮の下分館 に関する意見交換会

調布市立図書館



図書館公式キャラクター じろ

本日の予定

- ▶ 宮の下分館の現状
- ▶ 移転の概要
- ▶ 施設整備に向けた基本的な考え方
- ▶ 住民アンケート調査の結果について
- ▶ 新しい宮の下分館での取組案
- ▶ 質疑応答
- ▶ 意見交換

宮の下分館の現状

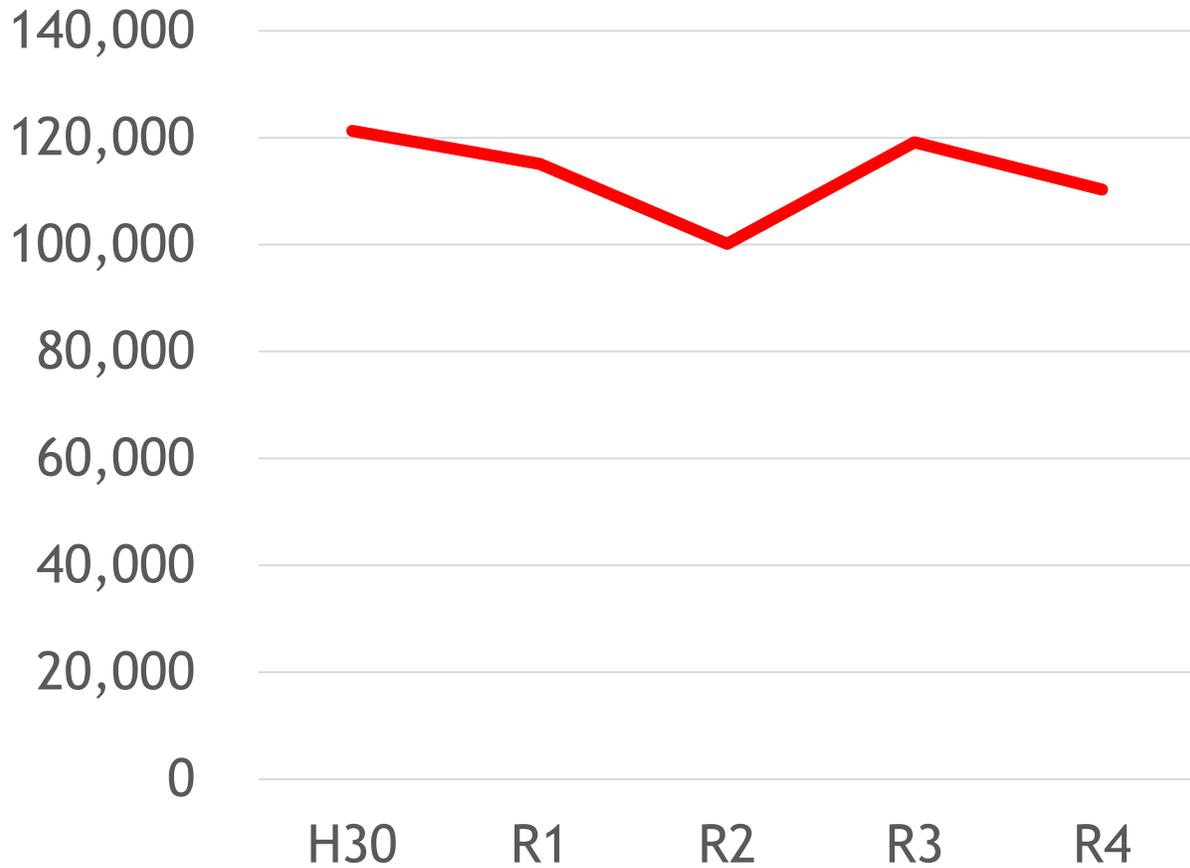
現宮の下分館

- ・ 昭和47年（1972）開館
 - ・ 蔵書冊数 31,000冊
 - ・ 1階は宮の下保育園
- 開館から51年が経過し、
老朽化が進行

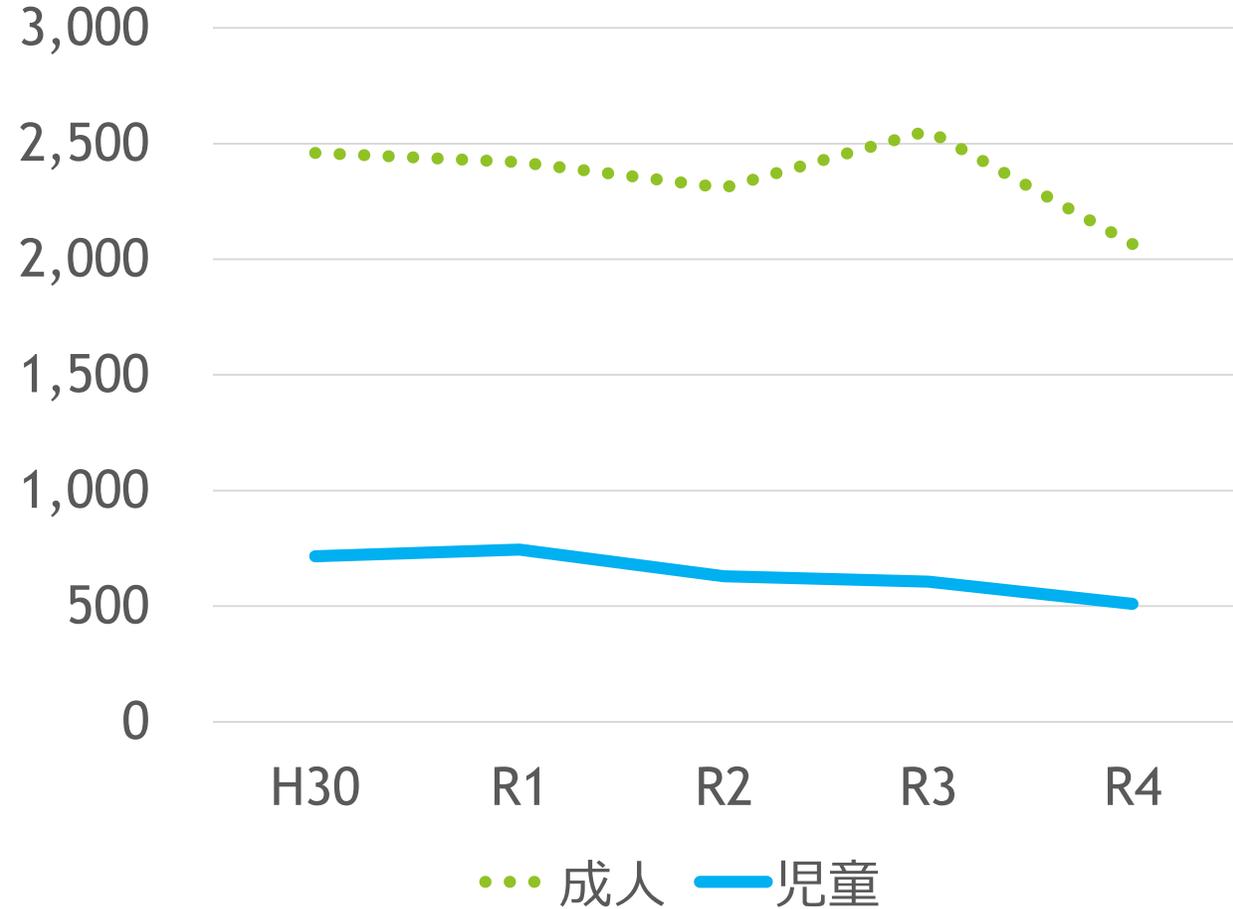


宮の下分館の現状

宮の下分館貸し出し冊数



有効登録者数



貸出冊数, 有効登録者数共に減少傾向

移転の概要

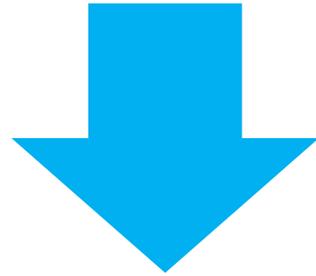
移転予定先：
警視庁第七機動隊跡地
(調布市上石原3丁目1番地)

令和7年度以降移転 (予定)



施設整備に向けた基本的な考え方

今後の整備に向けて整備方針が必要



「調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方」
を検討中

施設整備に向けた基本的な考え方

以下の7項目で構成

- (1) 利用者ニーズに応える図書館
- (2) 読書・調査活動への支援
- (3) 積極的な乳幼児・児童・青少年に対するサービスの提供
- (4) ICTを活用したサービスの提供
- (5) 居場所としての図書館
- (6) 持続可能な図書館
- (7) 資料にアクセスしやすい図書館

住民アンケートの実施結果について

住民アンケートの実施（7月～9月）

調査内容

- ・ 読書頻度
 - ・ 宮の下分館の利用状況
 - ・ 来館目的, 滞在時間
 - ・ 今後希望するサービス
 - ・ よく読む本のジャンル
 - ・ 利用しない理由
- など

調査対象

○小・中学生向け

近隣学校, 児童, 生徒及び保護者
→第三小学校, 飛田給小学校, 第五中学校

○一般向け

近隣住民
→近隣公共施設にて配布

回答

小・中学生向け：141件
一般向け：354件
計495件の回答

住民アンケートの実施（7月～9月）

結果（一般向け）

○利用の目的

本の貸出・返却
子どもに本を読ませるため

○新しい分館に期待すること

所蔵資料の充実
学習スペースの設置
閲覧スペースの拡大
飲食スペースの設置

結果（小・中学生向け）

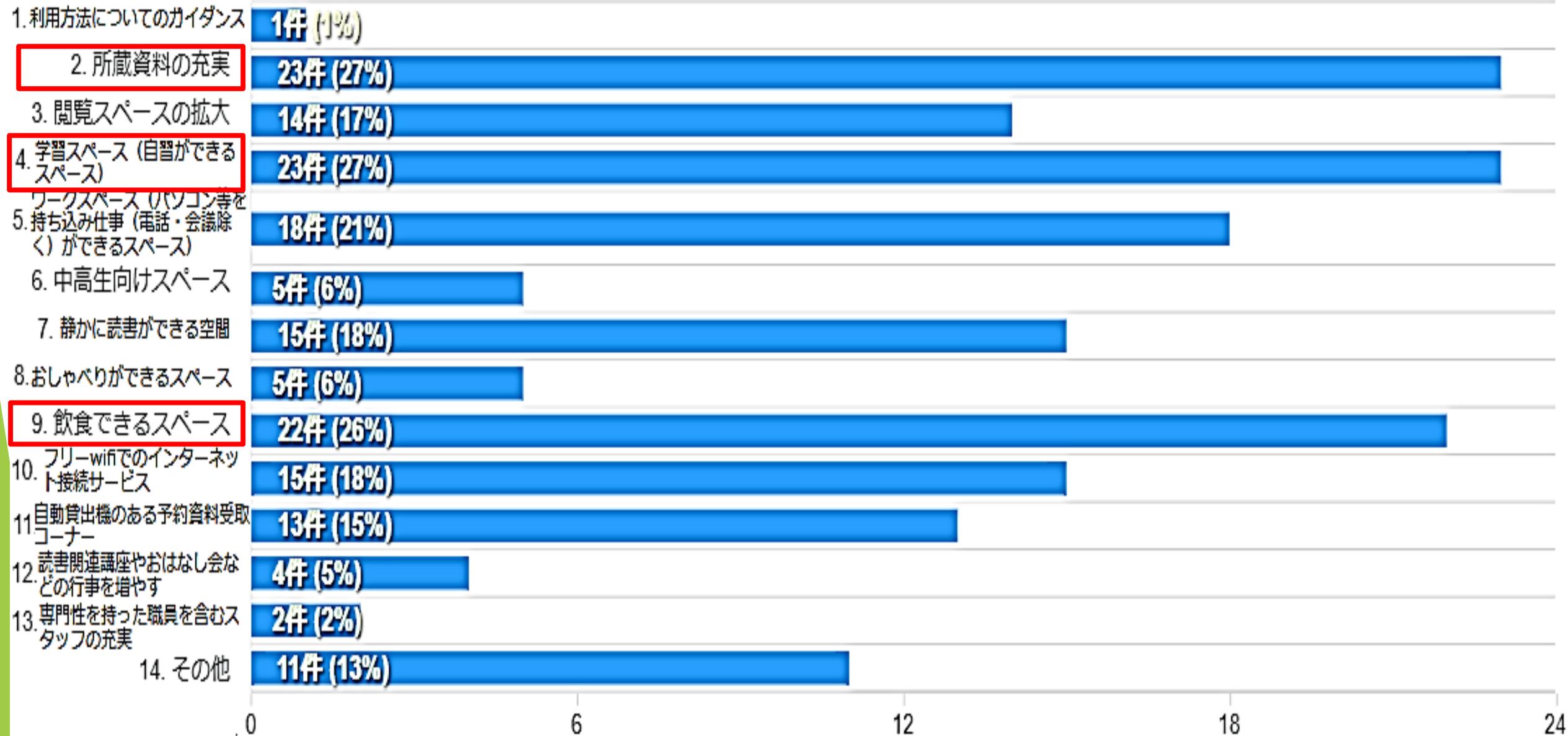
○利用形態

休日の利用が主

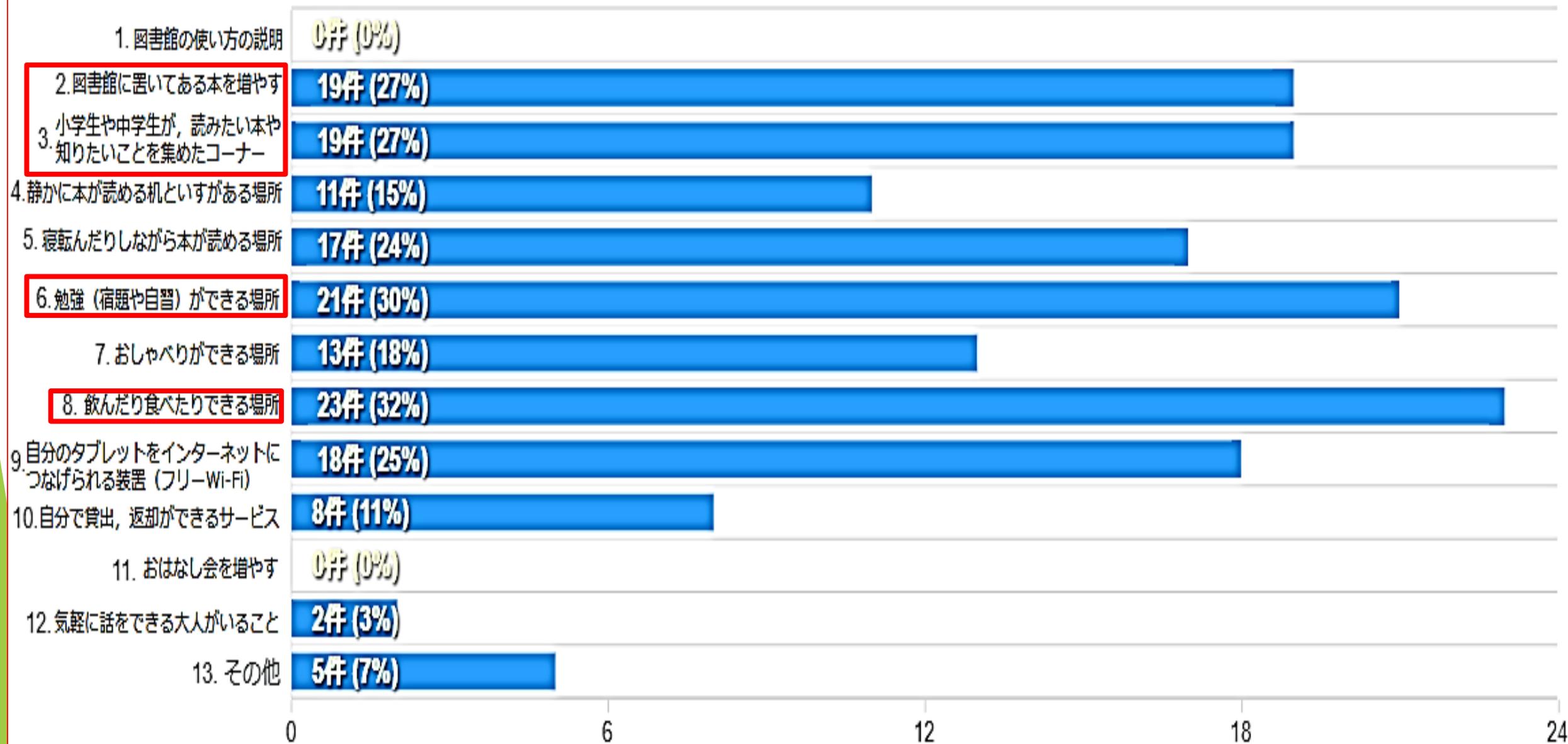
○新しい分館に期待すること

本を増やす
寝転んだりしながら本が読める場所
学習スペースの設置
飲食スペースの設置
小中学生向けコーナーの設置

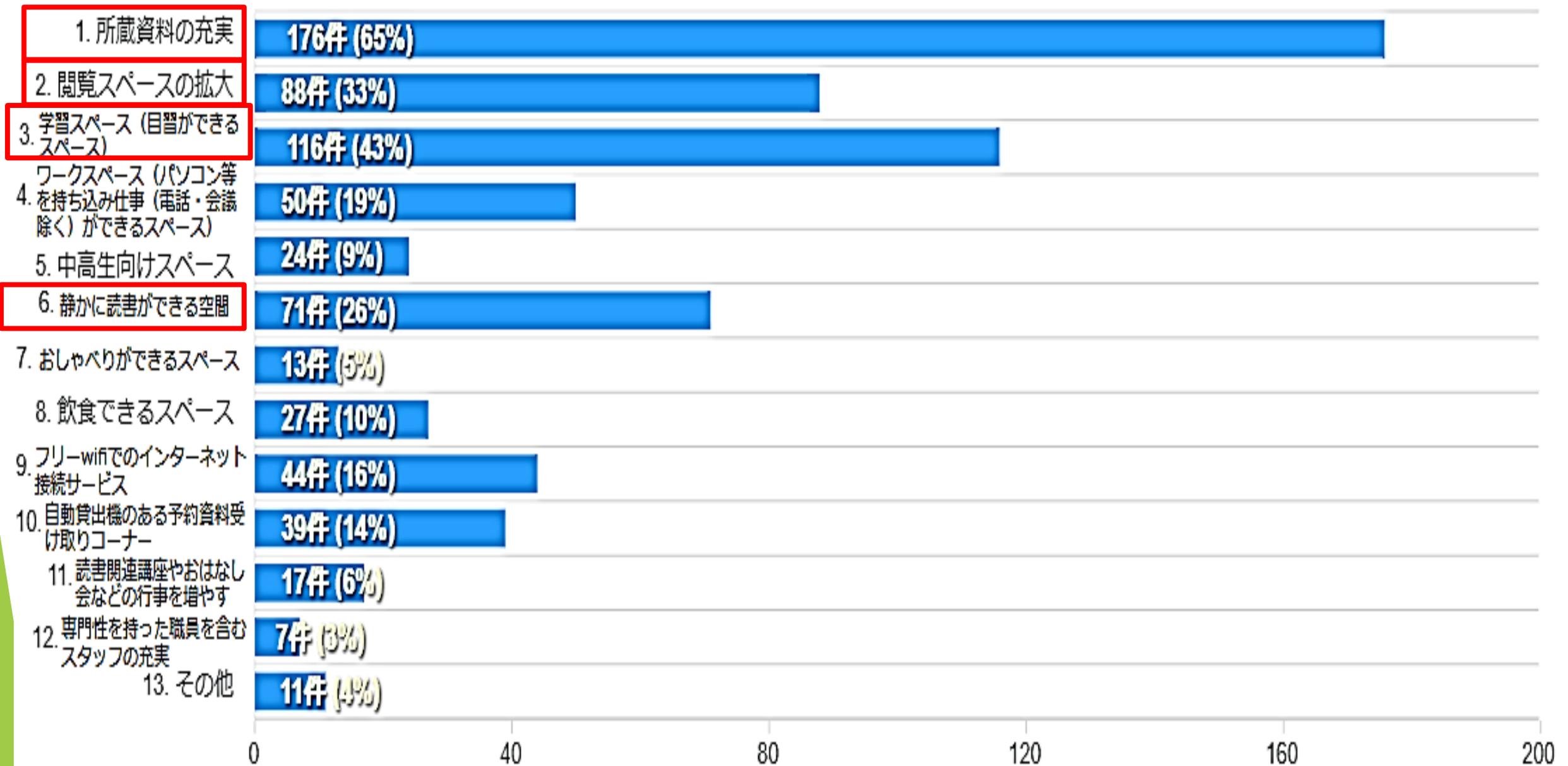
利用したことがない・一般向け



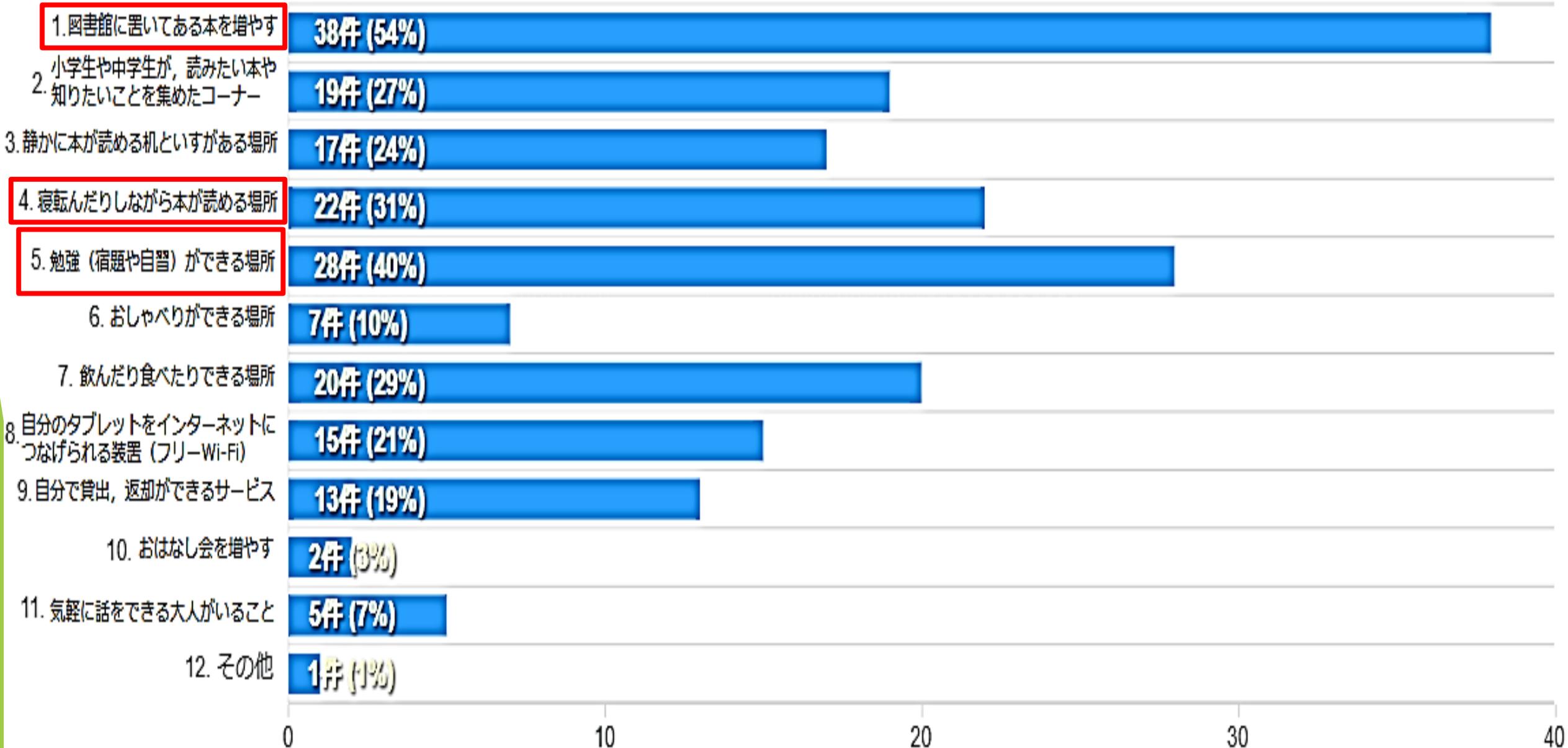
利用したことがない・小中学生



利用したことがある・一般向け



利用したことがある・小中学生向け



新しい宮の下分館

これからニーズに合わせた図書館

新しい宮の下分館での 取組案

青年期利用者(ヤングアダルト)

(おおむね12歳から18歳まで)

向け図書コーナーの整備

「武蔵野市立図書館」ホームページより



武蔵野プレイス(武蔵野市立図書館)



青梅市図書館

「青梅市図書館」ホームページより

学校教育との連携

例：不登校対策事業「みらい」との連携

「みらい」とは

教育支援コーディネーター，心理士，スクールソーシャルワーカーが，不登校児童・生徒の自宅や公共施設などを訪問し，悩み事の相談やお子さんに応じた学習の支援を行います。

お子さんの悩みや不安などのご相談を受け，学習のサポートや，登校できるように支援します。



質疑応答



本日のテーマ

近所にある、分館に求めることは何ですか？